

施策実施状況の評価(平成24年度)

運行ダイヤの見直し (終バス時刻の延長)	実施状況の 検証	指標	終バスダイヤ見直し路線数
		実施状況	1路線
	モニタリング 指標の変化	指標	路線の利用者数
		基準値	810,690人(H23.10～H24.9)
		実績値	825,664人(H24.10～H25.9)
	評価(案)	終バス時刻の延長によって利用者が増えたことから、他路線においても引き続き検討することを期待する。	

啓発講座等の実施	実施状況の 検証	指標	啓発活動実施回数
		実施状況	1回
	モニタリング 指標の変化	指標	利用方法、運行意義の理解度
		基準値	アンケートの実施
		実績値	H24.6.29旭小学校3年生86人を対象に、バスの乗り方・安全教室を実施
	評価(案)	<p>・アンケートの回答48人(回答率56%)の内、「今後、今までよりもバスを利用してみたいと思う」と回答したのが32人(67%)という結果から、今回の啓発活動はバス利用の促進に向け成果をあげられたと評価する。</p>	

ノンステップバスの導入	実施状況の 検証	指標	ノンステップバスの導入台数
		実施状況	1台
	モニタリング 指標の変化	指標	対象路線でのノンステップバス 運行比率 (対象路線：大54、大53、相25、 相05、相02、相31、相21の7 系統)
		基準値	21.23%
		実績値	20.24%
	評価(案)	基準値より実績値が約1%下回った結果を踏まえ、市の支援と交通事業者の連携により、導入率の向上に向けた努力が必要。	

地球温暖化 問題対応施策	実施状況の 検証	指標	TDMの実施の有無
		実施状況	有
	モニタリング 指標の変化	指標	マイカーからの転換率 (MMの実施により車利用を控えよ うと思う人の割合)
		基準値	51% (H23住民MM下九沢・西橋本) (配布1,752、回収651、回答率37.2%)
		実績値	46% (H24住民MM城山地域) (配布1,000、回収336、回収率33.6%)
	評価(案)	H23年度下九沢・西橋本で実施した住民MMと 比較すると、車利用を控えようと思う人の割合は やや低い。地理的な要因も踏まえつつ、引き続 きバス利用の促進に努める必要がある。	